

常陸大宮市 議会広報

第41号

平成27年2月10日
発行 常陸大宮市議会



● 主な内容

第4回定例会	P 2
議員提出議案	P 4
常任委員会審査 pick up	P 6～P 7
一般質問	P 8～P15
常任委員会視察研修	P16～P19
追跡レポート	P20
まちかどから	P22



さっそうと スタートダッシュ！ (第4回常陸大宮クロスカントリー大会)

第4回定例会

12月定例会は、12月3日から12月17日までの15日間の会期で開かれました。

市長から提案のあった条例関係6件、各会計補正予算10件（専決1件を含む）、人事案件2件、その他2件の計20件を審議し、原案のとおり承認、可決、同意しました。さらに、議員提出議案として、常陸大宮市議会会議規則の一部を改正する規則、行政改革調査特別委員会の設置について、原案のとおり可決しました。

また、一般質問では、7人の議員が登壇し、市政全般にわたり論戦を展開しました。

条例 制定

給付型奨学金設置

（給付型奨学金とは、返還の必要のない奨学金です。）

常陸大宮市長山景樹特別奨学金給付条例

〈新制度〉 長山景樹特別奨学金

郷育立市の基本である「郷土を愛し慈しむ心の醸成」と「郷土でも輝くことのできる人づくり」に資するため、優秀な生徒・学生の方に奨学金を給付し、学資の支援を行います。

◆応募資格（次の全項目に該当する方）

- （1）保護者が市内に引き続き3年以上住所を有する方
- （2）大学（医学部、通信教育、短期大学を除く）又は市内高等学校（県立常陸大宮高等学校又は県立小瀬高等学校）に入学・在学する方
- （3）人物・学業がともに特に優れている方
- （4）経済的に修学が困難な方
- （5）市の発展に寄与する目的で実施される事業等に積極的に協力し又は、関与する意思のある方
- （6）他から奨学資金を受けていない方

◆募集期間

平成27年2月16日（月）～平成27年4月15日（水） 午後5時15分まで

※土・日・祝日は除く

◆応募・問い合わせ先

教育委員会教育総務課教育総務グループ

条例改正

子どもの健全育成を

母子及び寡婦福祉法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例

次代の社会を担う子どもの健全な育成を図るための、次世代育成支援対策推進法等の法律改正に伴い、「母子及び寡婦福祉法」の中に父子が加えられました。⇒「母子及び父子並びに寡婦福祉法」



経済的支援

- ・「父子福祉資金」の創設
貸付対象を父子家庭に拡大

就業支援

- ・父子家庭への支援も法律に規定

支援の枠組み

- ・支援対象であることを明確化
名称「母子・父子自立支援員」「母子・父子福祉団体」等に改称

茨城県内定期予防接種広域事業の予防接種による健康被害に対する専門的な組織としての調査機関を設置します。

常陸大宮市予防接種健康被害調査委員会条例

健康被害調査機関を設置

◆募集人数・給付額・給付期間

在学する学校		募集人員	給付額	給付期間
市内 高等学校	常陸大宮高等学校	2名以内	月額1万5千円	3年以内
	小瀬高等学校	2名以内		
大学	常陸大宮高等学校出身者	1名以内	月額5万円	4年(6年) 以内
	小瀬高等学校出身者	1名以内		
大学(出身高校の限定なし)		2名以内	月額3万円	

長山景樹氏について
明治41年(現常陸大宮市野口平)に生まれ、地元の小学校、東京豊島師範学校、明治大学を卒業後、平成5年まで、大倉高等商業(現東京経済大学)を皮切りに教壇に立ち、その後、明治大学、帝京大学、札幌大学などの教授を務められました。教育行政振興に強い関心を寄せられ、小中学校の環境整備や教材・図書購入資金、そして次世代を担う有為な人材育成のための育英資金等に多額の寄附をされました。
こうした長山さんの教育行政振興に対する功績と、郷土を愛する熱意に感謝の意を表し、昭和63年には旧御前山村で、初の名誉村民の称号が贈られました。



御前山総合支所に建つ長山景樹氏のレリーフ

平成26年度補正予算

補正 予算

会計名	補正額
一般会計（第5号）	1億4,736万円
国民健康保険特別会計（第2号）	
事業勘定	3,077万円
診療施設勘定	▲19万円
公共下水道事業特別会計（第2号）	102万円
農業集落排水事業特別会計（第2号）	▲120万円
介護保険特別会計（第3号）	▲18万円
簡易水道事業特別会計（第2号）	963万円
戸別浄化槽整備事業特別会計（第1号）	8万円
温泉事業特別会計（2号）	1,100万円
上水道事業会計（第1号）	
収益的支出	▲35万円

主な内容

一般会計

- ふるさと納税謝礼 **2,880万円**
- ふるさと応援基金積立金 **4,800万円**
- 民間保育所施設整備費補助金 **▲8,872万円**
- 生活保護費 **5,000万円**
- 山方農産物販売施設解体工事 **770万円**
- 大宮中学校校舎耐震補強
・大規模改造工事 **6,880万円**



今までの起立による表決の方法に、電子表決による方法（賛否ボタンを押す方法）を追加しました。

議提第7号
常陸大宮市議会
会議規則の一部を
改正する規則

議員提出 議案

委員 19人（議長を除く）
委員長 川上 博
副委員長 吉川 美保
 武石 寿長

公共施設等の総合的かつ計画的な管理及び整備などをはじめとした行政改革について調査・研究を行うため、**行政改革調査特別委員会**を設置しました。

**行政改革調査
特別委員会を設置！**

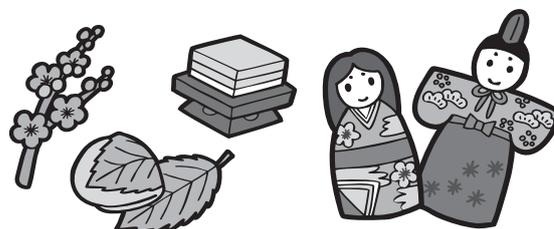


議提第80号

平成26年第4回定例会議決一覧

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第99号	専決処分の承認を求めることについて 平成26年度常陸大宮市一般会計補正予算（第4号）		承認
議案第100号	常陸大宮市長山景樹特別奨学金給付条例	文教福祉	可決
議案第101号	常陸大宮市予防接種健康被害調査委員会条例 *全部改正	文教福祉	可決
議案第102号	常陸大宮市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	総務	可決
議案第103号	常陸大宮市国民健康保険条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第104号	母子及び寡婦福祉法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例	文教福祉	可決
議案第105号	常陸大宮市立学校給食センターの設置、管理及び職員に関する条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第106号	工事請負契約の変更契約の締結について *木質バイオマスチップボイラー設置工事		可決
議案第107号	指定管理者の指定について *文化センター	文教福祉	可決
議案第108号	平成26年度常陸大宮市一般会計補正予算（第5号）	分割付託	可決
議案第109号	平成26年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	文教福祉	可決
議案第110号	平成26年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	経済建設	可決
議案第111号	平成26年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	経済建設	可決
議案第112号	平成26年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第3号）	文教福祉	可決
議案第113号	平成26年度常陸大宮市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	経済建設	可決
議案第114号	平成26年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計補正予算（第1号）	経済建設	可決
議案第115号	平成26年度常陸大宮市温泉事業特別会計補正予算（第2号）	経済建設	可決
議案第116号	平成26年度常陸大宮市上水道事業会計補正予算（第1号）	経済建設	可決
議案第117号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（辰ノ口 野澤知行氏）		同意
議案第118号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（小舟 本橋利栄子氏）		同意
議提第7号	常陸大宮市議会会議規則の一部を改正する規則		可決
議提第8号	行財政改革調査特別委員会の設置について		可決

 分割付託とは … 一つの議案を各所管の常任委員会へ分けて付託すること。



総務

◎小森敬太郎 ○富山 和男 淀川 茂樹
岡崎 榮一 吉川 美保 黒部 博英

◎委員長 ○副委員長

Q がんばる地域交付金の対象事業内容は
A 対象事業は道路維持費、水ぐるま施設解体費、花立自然公園防護柵設置費、第二中学校改築実施設計費です。

Q 災害復旧事業債の内容について
A 林道西河戸小田野線災害復旧工事の国庫補助対象分の起債です。

Q ふるさと納税謝礼品目の見直しについて

A 市および特産品をPRする役割から平成27年度に新たな選定や見直しを行っていきます。

Q 交通安全対策費のカーブミラー修繕について

A 正副区長からの修繕依頼によるが、交通安全教育指導員も巡視されて修繕把握に努めます。



文教福祉

◎大貫 道夫 ○小森 敏雄 金子 卓
掛札 行雄 高村 和郎 三次 弘史
大瀧愛一郎

◎委員長 ○副委員長

Q 常陸大宮市長山景樹特別奨学金給付条例の給付金はいつまで持つのか、選考審査会のメンバーは

A 仮に毎年8名の奨学生を選定し給付した場合は、基金の活用をするので約10年と考えています。メンバーは民生委員の代表、市内の高等学校長、中学校長の代表、学識経験者、市職員等計10名です。

Q 常陸大宮市立学校給食センターの設置、管理及び職員に関する条例の一部改正について、山方学校給食センターからの配送の際、食器、コンテナはどうするのか、美和学校給食センターの存続は

A 食器、コンテナは従来のもので使用する予定です。また美和学校給食センターは、昭和46年に開設、平成11年に一部改修はしましたが、現在の建築基準法に適合していません。

Q 民間保育所施設整備費補助金8872万円の皆減について、その理由等は

A 保育園の運営に携わる職員が平成27年度には確保できないことから休園せざるを得ないとの理由で、保育所整備の要望が取り下げられたためです。



経済建設

◎委員長 ○副委員長

◎田沢 祐男 ○坂本 繁輝 秋山 信夫
 武石 寿長 川上 博 岡崎 欣也
 小原 明彦

Q 常陸大宮市魅力発見事業委託料にかかる雇用は地元優先採用できないか

A 県の基金を活用する緊急雇用創設事業であり、東日本大震災の影響による失業者や被災者が対象条件で、特定地域優先条件を付けることはむずかしいが、地元観光資源の発見や発掘といった業務内容を踏まえると地元のことを良くわかっている方の応募を期待しています。

Q 山方特産物販売施設解体工事の中で芋煮会の大鍋の置場移転は岩崎の道の駅にできないか

A 大鍋所有者の芋煮会実行委員会との相談で結論が出なかったため山方特産物販売施設解体工事は実施しますが、大鍋の移設は保留としたい。

Q 温泉管理費工事請負費1100万円の内訳は

A 内訳で材料費は源泉ポンプ、揚湯管44本、その他設備、車両借り上げ等です。



あなたが出された 請願・陳情は！

請願

番号	件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果
9号	常陸大宮市立小学校・中学校の全教室にエアコンの設置を求める請願書	切石 トシコ ほか1795人	金子 卓	文教福祉	不採択
10号	市道6809号線道路改良に関する請願書	鷹巣区長 本橋 良 ほか46人	吉川美保	経済建設	継続
11号	『『集団的自衛権行使容認閣議決定』の撤回を求める意見書提出』を求める請願書	新日本婦人の会常陸大宮支部 支部長 切石 トシコ	金子 卓	総務	不採択
12号	『『集団的自衛権行使反対』の意見書提出を求める請願書	美和・緒川平和の会 会長 堀江 仙三 ほか462人	金子 卓	総務	不採択

陳情

番号	件名	提出者	付託委員会	結果
2号	『特定秘密保護法の廃止』の意見書提出を求める陳情について	木村 勞 ほか581人	総務	不採択

今回7人の議員が登場し、
さまざまな視点から市政を問いました。

金子 卓 議員 P 9

- ◇道の駅整備事業について
- ◇いのしし等被害防止対策について ほか

黒部 博英 議員 P 10

- ◇登下校の安全確保について
- ◇市防災について ほか

富山 和男 議員 P 11

- ◇人口減少対策について
- ◇行政改革について ほか

小原 明彦 議員 P 12

- ◇いばらきシニアカードについて
- ◇本市PRについて ほか

岡崎 欣也 議員 P 13

- ◇市職員の研修について
- ◇通学路の安全確保について ほか

大貫 道夫 議員 P 14

- ◇平成27年度予算編成方針について
(戦後70年、合併10周年、次の20年に向けたスタート)

吉川 美保 議員 P 15

- ◇人口減少について
- ◇協働のまちづくりについて ほか

一般質問

市政を問う

◆一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

一般質問とは

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をほらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し新規政策を提言する議員の重要な活動です。

「道の駅」 駅長の選考基準と 地域農業の振興

経済建設部長／駅全体の 運営を担う人材を選考

面接を実施しています。

選考にあたっては、職員試験委員会において協議・検討し、経歴・実績・経営能力・協調性・仕事観など駅長としての職務遂行に必要な能力を判断するための審査基準を作成しました。ステジュールについても、試験委員会で十分調整し、本年度の採用予定時期を勘案しながら進めています。

「道の駅」駅長の選考基準、また最終選考までのステジュールの実際はどうなっているのでしょうか。

経済建設部長

10月10日から11月10日

まで募集をおこない、県内外から20名の応募がありました。

第一次試験では論文や書類審査、二次試験では個人

お聞かせください。

経済建設部長

設立した農産物出荷研究会を中心に、農業技術の向上や農作物の作付、出荷計画など、さまざまな検討や研修会・講習会等を実施し、地元農産物の「道の駅」への出荷を推進していきます。



さらに、農業改良普及センターおよびJA常陸などと連携して、地域農業振興策を支援していきたいと考えています。

駅長には、地域振興への熱意をもって道の駅全体の運営を担う人材を選考した

と思います。

道の駅の農産物直売施設などの運営を含めた地域農業に対する考えなども、駅長としての職務遂行に必要な能力として十分考慮していきたいと考えています。

イノシシ・ハクビシンの 被害防止対策

経済建設部長／被害防止講習会を検討

経済建設部長

市内で実施できるような

担当職員が集落に出向き、イノシシ等の被害防止対策等の説明会を実施してはどうでしょうか。また、わな猟の免許が容易に取得できるように免許取得の講習会を市内でできるようにしてはどうでしょうか。

県に要望していきます。また、狩猟免許取得の助成、住民向け被害防止講習会の開催等についても検討していきます。

金子 卓 議員



その他の質問

・公共施設等の管理について

黒部 博英

議員



通学路の危険箇所と改善策は

教育長／安全確保に努める

平成24年度から二か年にわたり、各学校で特に危険と判断した60か所を学校、警察、道路管理者等による合同の調査や点検を実施しています。その実施状況ですが、関係機関との協力により平成26年11月末現在で37か所は、すでに対策が完了済みになっていきます。他の未実施箇所も関係機関と協議を進めながら早期対応に努めていきます。

不審者等に対する保護者と地域の情報共有は

教育長／緊急メール配信等の体制

不審者等の情報が入った場合は、市内の幼稚園、小・中学校等への情報をもとに供して、その情報をもとに子供たちに指導します。それとともに、緊急メール配信や電話連絡や注意喚起文書等で保護者に迅速に伝える体制をとっています。地域との情報共有については、ボランティアの方々にも同じ情報を連絡する体

教育長

不審者等の情報が入った場合は、市内の幼稚園、小・中学校等への情報をもとに供して、その情報をもとに子供たちに指導します。それとともに、緊急メール配信や電話連絡や注意喚起文書等で保護者に迅速に伝える体制をとっています。地域との情報共有については、ボランティアの方々にも同じ情報を連絡する体

市防災の体制は

市民部長／安全な対応を図る

防災意識の高揚を図ることを目的に、常陸大宮市防災訓練を毎年実施しています。そのなかで、けが人に対応するための訓練や避難者に食事を提供するための炊き出し等の訓練、体験

市民部長

防災意識の高揚を図ることを目的に、常陸大宮市防災訓練を毎年実施しています。そのなかで、けが人に対応するための訓練や避難者に食事を提供するための炊き出し等の訓練、体験

その他の質問

- ・ 公立幼稚園・保育所の現状と今後の在り方について
- ・ 医師確保対策について
- ・ 学校遊具の設置状況と安全確保について

災害時各地域の物資の備蓄状況は

市民部長／備蓄体制を整えていく

市民部長 大宮地域では非常食用として二万食の食料と毛布

制をとっています。また、青少年相談員にもパトロールの強化をお願いしています。あわせて、茨城県の教育委員会のホームページ上の不審者情報掲示板に掲載して誰でも情報が得られる仕組みをとっています。

を実施しています。今年度、常陸大宮市避難所運営マニュアルを作成し避難所を開設する場合の運営の役割分担、生活のルール等をマニュアル化し、共助、公助による運営ができるようになります。

約二千枚を常備しています。各総合支所には、非常食用として約四千五百食の食料と毛布が約二百枚それぞれ常備しています。さらに物資等が不足する場合には災害時応援協定を各事業者と取り交わして、優先的に協力をいただけることになっていて、市民の皆様には安心していただける体制を整えています。



備蓄倉庫内部 (大宮小学校)

人口減少対策プロジェクトの内容とは

政策審議監／ワーキングチームを設置し検討

人口減少や超高齢化社会は全国的な共通の課題で深刻です。我々は今、伝統あるふるさとを未来の子供たちに残さねばならないと考えています。まさに好機を逃さず「元氣ひたちおみや会議」を立上げました。私も若い人たちに大いに期待している者の一人です。現況について伺います。

政策審議監

本年8月に人口減少対策プロジェクト「元氣ひたちおみや会議」を立上げました。下部組織として新

規事業に係る必要な調査・研究、立案等を行う若手職員でワーキングチームを設置し①少子化対策②高齢者生きがいづくり対策③地域魅力づくり対策④雇用対策⑤定住移住対策の5つの課題解決に向け、協議・検討を行っております。人口減少対策として効果が見込めるか、市の施策の方向性と合致するかなど選定基準に照らし合わせ、これらについて実施可能なものから予算要求を行いました。

富山 和男

議員



指定管理者制度の現状と計画は

総務部長／経費の節減を目的

「金のかかる公共財産を生かすには官のシステムに民のノウハウを乗せるしかない」という記事が先般日経新聞に掲載されてきました。9年目となる指定管理者制度の現状と今後の計画を伺います。

総務部長

当該制度は多様化する住民ニーズに、より効果的効率的に対応するため、公

第二中学校の改築工事の進捗状況や県産材の活用は

教育部長／地元産材の使用を検討

教育部長

市立第二中学校の改築工事の進捗状況は、平成25年度に建築計画、建替計画などの基本設計が終了し、工事は平成27年度から3か年計画で進める予定です。県産材及び地元産材等を用いるだけ使用していきたいと考えています。

の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上・経費の節減を目的とし、平成18年度から導入し、現在52施設に導入しています。

新規導入予定は、御前山ダム公園のほか、「道の駅」について第3セクターを運営主体として指定管理者制度導入を検討しています。



その他の質問

・学校教育について

小原 明彦

議員



いばらきシニアカードの 配付状況について

保健福祉部長／今後、民生委員にも協力を依頼

いばらきシニアカードの配付状況、認知度、又、協賛店の拡充について伺います。

保健福祉部長

12月10日現在の配付枚数は215枚で、まだ認知度は低いと思われます。今後は見守り活動の機会を通じて民生委員等に協力を依頼したいと考えています。また、高齢者が集まる様々な機会を通じてPRをしたかと思っております。協賛店の加盟状況については17の企業、19の店舗が加盟しています。高齢者の積極的な

本市の地域活性化 につながる PRについて

経済建設部長／認知度向上と観光PRに努める

外出を促し、健康増進やひきこもりの防止に地域、企業、行政が一体となり支え合う事業ですので、市においても募集PRに積極的に協力したいと考えています。

政策審議監

ご当地への愛着度、ご当地自慢こそ地方創生の切り札と考えます。市の歌のPRから伺います。

まず、小・

Dを配布し昼休みや運動会など様々な場面で活用しています。また、各種イベントの会場内で放送、その他、マスメディア、ラジオ

局なども積極的に活用しています。更に全国規模でテ

ツ&トモ氏が自らのブログなどで本市の歌を歌っていることを紹介、彼らのミニアルバムの中にも収録されています。なお、販売状況は市内のCD取扱店等で店頭販売もされ、12月9日現在、562枚となっております。

そのほか、市民課窓口での放送、本庁の電話の保



子どもたちに人気のひたまる

留音、防災無線の活用など、様々な機会でも市民の皆様が耳に触れるよう努めています。また、いろいろな場面で聞いてもらうことで、常陸大宮市を愛し、慈しむ心の醸成がなされていくと考え、更に市民から親しまれる歌になるようPRを図っていきます。

その他の質問

・道の駅事業について

ひたまるの行く所、人が集まり、本市のPRにつながると思えます。ひたまるの活動状況、グッズ販売の拡大について伺います。

経済建設部長

市内外の観光イベントで、本市のPR、イメージアップを行っています。今後ともひたまるの活動を広げることで本市の認知度向上と観光PR等に努めていきます。

また、引き続きグッズ販売の促進に努めるとともに、新たな商品化とあわせて民間事業者取扱いへの展開を図っていきます。

市職員の研修実施を

副市長／十分検討し実施の方向

農業等で研修を行うことにより、市民の目線で市役所の公務に当たることができると考えます。

副市長

新規採用職員に関する

研修につきましては、まずは市役所全体の業務や、自治体の役割といった市職員としての基礎を学ばせるということが大変大事です。で、幹部職員等が講師を努める職場研修のほか、県の自治研修所で実施している新規採用課程研修などに参加をさせているところで

す。新規採用職員にとつて最も大切なことは、やはりまずはその職場の環境になれること、そして担当の業務を1日も早く習得することでありませう。しかしながら議員ご指摘の新規採用職

員を民間企業に短期派遣しての研修というご質問ですが、けれども、市役所に採用が決まって間もない新規職員が民間の実務を経験することは、経営感覚の養成、あるいは課題対応の柔軟性を学ぶことができ、また、市民の皆さんの目線に沿った行政サービスを進めていくうえでも大変有意義なものと考えていますので、派遣先、派遣期間等について十分検討させていただいたうえで、実施の方向で対応したいと考えています。

子供たちの通学路の安全確保を

経済建設部長／安全対策に努める

国道、県道に比べて市道の歩道設置率が低いと思います。しかし、歩道の新設は用地交渉、工事費用等により、なかなか厳しいと考えます。歩道・車道を区分する路面表示をして、危険箇所をドライバーに知らせて安全を促すことにより、安全確保を図ることができると考えますが、お伺いします。

イバーに対し注意を促すための有効な手段であると考えています。関係機関と連携をとりながら危険箇所の状況を把握し、歩行者の安全対策に努めていきます。

経済建設部長

歩道の設置できない市道等の歩行者の安全対策につきましては、カラー舗装と路面表示をすることは、ドラ



カラー舗装された通学路

岡崎 欣也

議員



ほとんどの職員の方は、大学等を卒業後に市役所に採用されています。市役所の公務は、サービスの最たるものと私は思います。民間企業で短期研修をしてはいかがですか。対象として新規採用の職員、実施企業は接客業、介護サービス、

その他の質問

・道の駅運営について

大貫 道夫

議員



「元気ひたちおおみや会議」からの提言、評価は

政策審議監／若手職員の政策立案能力や意識改革に貢献

市の財政計画は平成28年度までであるが、平成27年度は204億7800万円、平成28年度は、195億7900万円の規模です。しかし、現実的には相当乖離した数字が動いている、今後の見通しについて伺います。

歳入の予算規模と各課で見積もった歳出とはかなり幅がある状況です。

「元気ひたちおおみや会議」からの提言、評価と予算化について伺います。

本市の人口動態というのが非常に厳しい、人口の減少には、3態様があり、年少者、生産人口、そして高齢者の人口も減る、国勢調査の平成17年には旧緒川地区が高齢者の人口が減り始め、平成22年の国勢調査には、大宮地区を除いた4地区で減少しはじめています。市民の方も人口減少に対する危機感が非常に強まっています。

総務部長 市の財政計画と実施予算の乖離はあります。平成27年度当初予算は、現在編成中ですが、要求と市の財政見積りを比較しますと、かなり差が出ていることは事実です。現状としては、

そこで市が設置した「元

政策審議監

常陸大宮市 人口減少対策プロジェクトとして、「元気ひたちおおみや会議」は副市長を議長に部長級で構成しています。この会議には、現役子育て世代の職員と20代の若手職員それぞれ10名ずつでワーキングチームを設置いたしました。

ワーキングチームは、「元気ひたちおおみや会議」の指示のあった課題解決、課題解決に向けた事業に対する

多くの事業案を会議に提出しています。「元気ひたちおおみや会議」において、効果を検討、事業案を選定し、最終的に事業案をとりまとめ、約30事業を各担当部署に提示をしました。これらの事業案は、各部署において検討を行い、来年度から可能なものについては予算要求を行っています。評価については、知恵を絞り、市が直面する課題を真剣に考え、高い意識を持って取り組んだことについては、非常に評価できるものと考えています。今回の取り組みを通じ、若い職員が政策の立案にかかわることにより、政策立案能力の向上や意識改革が図られたのではないかと認識しています。



人口減少対策どの世代を増やすかの戦略は

市民部長／国の基本方針を踏まえて移住定住に結びつける

市民部長

SNS等も活用して本

市の認知度を高めます。戦略的には、東京圏から地方への新たな流れをつくるという国の基本方針を踏まえて、人が人を呼び込むような展開が重要と捉えています。

ホームページの充実に関しては、本市で推進している、移住・定住の関連施策を大きくくりとしてトップページにアップし、一目で分かるようにすることも重要であり、イベント、交流事業等の参加者の声等も本人の了解のもと載せるなど、充実を図っていききたいと考えています。

✿ SNS：Social Networking Service(ソーシャルネットワーキングサービス)の略。人と人とのつながりを促進・サポートする「コミュニティ型」のWebサイト。

吉川 美保

議員



空き家を活用し

「古民家リフォーム塾」の試みを

市民部長／所有者の協力を前提に取り組みたい

市民の協力を得て、土日を利用して一泊二日の計10回程度で「古民家リフォーム塾」なる計画をしようか。

市民部長

古民家のリフォームを

楽しみながら行うことで、移住・定住を呼び込む、面白いアイデアです。所有者や地域住民のご協力を前提に取り組みたいと考えています。

協働のまちづくり指針に若者の声も聴いては

市民部長／指針策定後の基本計画に反映

市民部長

指針策定の目的は、今

後の市民協働の方向性を示し、市民意識の醸成を図るものです。この指針に基づき、基本計画を策定する中で、20代前後、30代の声をお聴きし、計画に反映していきたいと考えています。

協働のまちづくり指針策定に20代前後から30代の若者の声や市民提案を聴く機会を設けてもよいのではな



常陸大宮市市民協働のまち指針策定委員会

その他の質問

・福祉施策について

先進地を視察

議会運営委員会

平成26年11月20日～21日

目的

- ・ 議会改革の取り組みについて
- ・ 議会運営について

会津若松市議会

平成19年に議会改革を
かかげ「市民の負託に
応える合議体たる議会
づくりを目指して」を
基本理念とし進めら
れている。

改革の柱には、「議
会基本条例」と「議
員政治倫理条例」の
同時制定を掲げ、
市民参加型政策サ
イクルとして市議
会独自のスタイル
を構築している。

サイクルは、市民
との意見交換会を
起点として、具
体的な政策立案・
決定に結び付け
ている。



研修を終えて

会津若松市議会は、市民との意見交換会を起点とした政策形成サイクルを進めており、その中でも予算・決算の審査においては事前評価、事後評価を行うため委員会を常任委員会とし、十分な審査時間をかけ問題分析、政策評価等を行い政策形成につなげている。また、閉会中の議員の活動を活発にしている。

魚沼市議会

平成17年から党派制をと
り、2人以上を組織として、
改選ごとに党派の結成を行
っている。党派代表者会議の
ほかに、議長招集による委員
会議を開催し調整を図ってい
る。

また、政務活動費は、議員
1人あたり月額5000円を
党派または議員へ交付し、領
収書の添付は1円以上として
いる。使途基準は現在検討中
である。

予算・決算の審査は、監査委員の意見書への質疑、総括質疑、各会計の質疑と行い、通告制をとっている。



魚沼市議会の党派制の導入は、メリット、デメリット等も参考に検討を進めていく必要がある。

また、政務活動費の支給については、課題も多く導入には十分な調査研究が必要である。

まとめに、議会改革を進めるうえで、議員自らが活動する環境づくりを整え、議会からの政策形成が活発にできるよう、調査研究をより一層進めていくことが必要である。

総務常任委員会

平成26年11月13日～14日

目的

- ・ 集落支援員について
- ・ 地域おこし協力隊について

長野県北安曇野郡小谷村

集落支援員は、少子高齢化と人口減少への強い危機感から、平成23年に「新たな地場産業と雇用の創出」を目的に特産推進室を設置し、新たな集落支援のモデルとして、地域おこし協力隊とペアにした「地域づくり応援団」を村内4地区に配置し、取り組みが始まっている。

「地域づくり応援団」は、導入する地域に「地域づくり協議会」を設置し、地区の代表で構成する「地区代表者会議」が地区の課題を共有し「地域づくり応援団」との連携協力により住民主体による地域づくりを進めている。



集落支援員と地域おこし協力隊とともに

研修を終えて

両自治体の取り組みは、地域の課題は何か、地域の求めているものは何かを十分に調査したうえで、集落支援員、地域おこし協力隊の導入にいたっている。また、集落支援員と地域おこし協力隊がペアになって活動することで、内外からの視点を生かした取り組みができています。

長野県長野市

地域おこし協力隊は、平成の合併により市の面積の約7割を占める中山間地域の振興を目的に「やまざと振興計画」を策定し、平成22年度から振興施策に取り組み、そのひとつが平成26年度から導入した地域おこし協力隊である。

導入にあたっては、対象地区の課題・要望を聞き取り、必要とする活動内容を明確にしている。地域おこし協力隊の採用にあたっては、応募者の現地視察・説明会と生活条件等を地区住民との面接により行い採用を決定している。



地域おこし協力隊とともに

今回の視察を通し、両自治体の職員と集落支援員及び地域おこし協力隊が意欲的に事業に取り組んでおり、地域活性化を進めるうえで重要な点であり、本市においても参考にするとところである。

文教福祉常任委員会

平成26年11月11日～12日

栃木県大田原市

食育基本法では、子どものときからの健康管理に食育が重要な役割を果たすと位置付け、学校や家庭での積極的な食育の取り組みを求めている。児童生徒の中には、朝食の欠食、肥満傾向など、成長期にある子どもの知育や体育、将来の生活習慣病との関連も指摘されている。健やかに生きるための基礎を養うため、給食の無料化として取り組んでいる。



研修を終えて

大田原市の給食費の無料化は、少子化対策として食による子育て環境の向上を目指す政策である。給食の無料化は、多額の財政的負担を伴うものであり、少子化対策の検討すべき1事業ではあるが、事業選択には慎重かつ十分な検討を要する。ただし、地域との共生、地産地消など給食の無料化の有効性は認められる。

新潟県北蒲原郡聖籠町

町では、平成13年12月、乳幼児保育計画調査委員会を設置し、保護者、有識者等で幼児一体化の調査や審議を行った。平成16年12月に町立幼稚園と町立保育所の名称をすべて「こども園」に改称し、平成17年4月から町立幼稚園・保育所を一体化し、乳幼児の教育・保育を連携させ「こども園」の効率的な運営を目指した。



- 具体的な取り組みとして
- ・ 年齢で入園を区分 2歳児までは保育所で児童福祉法に基づく保育を提供、3歳児以降では、保育所の機能も兼ね揃えた幼稚園で学校教育法に基づく幼児教育と早朝・延長保育等を提供している。
- ・ 保育時間 通常保育時間
平日は、8:30～15:00（無料）それ以外に、早朝保育、延長保育、土曜保育、長期休業保育（低額な保育料を徴収）を保護者の希望に応じて提供している。
- ・ 小学校区ごとにこども園がある。

聖籠町における幼保一体化は、法的にまだ整理解決されなければならぬ課題はある。しかし聖籠町は豊かな財政から無料化や低廉な保育事業を行っている。行政組織上も「こども園」の業務を教育委員会に統合を図るなど、幼保の一体化に子ども・保護者の視点での取り組みは評価できる。

- ・ 小中学校給食費の無料化の取り組みについて
- ・ 子ども園の取り組みについて

目的

経済建設常任委員会

平成26年11月18日～19日

目的 ・ 道の駅事業について

道の駅【川場田園プラザ】(群馬県)

豊かな自然に恵まれた川場村は、里山や田園景観を生かした「田園理想郷」を目指し地域づくりを進めている。川場産コシヒカリ「雪ほたか」は日本一の評価を受け、観光面では、道の駅「川場田園プラザ」が「関東好きな道の駅」で5年連続1位に選ばれている。

東京都世田谷区との「縁組協定」は、一昨年の秋で33年目を迎え、各分野において、行政間の交流から村民・区民の交流へと発展している。

「田園プラザ」は、村の基本路線である「農業＋観光」の集大成の事業と位置づけ、平成5年に資本金9千万円(村60%、ほか9団体の出資)により設立され、商業・情報・ふれあいの核である「タウンサイト」の形成の場として機能し、平成8年には道の駅に登録された。建設にかかった金額は約32億円と、道の駅の建設に取り組んだ意気込みが伺える。

道の駅事業は、若者の就労の場として村民80人の雇用を確保するなど、村に貢献している。平成26年の入場予想者は130万人、約15億円の売り上げ見込みとのことである。



道の駅【パティオにいがた】(新潟県)

見附市は信濃川水系の刈谷田川が流れ豊かな水と清涼な空気に恵まれた街である。しかし、平成16年に刈谷田川が破堤し大水害となった。その後、河川改修により発生した用地を、地域の防災及び交流の拠点として基盤整備が進められるなかで、ここに「道の駅」を整備し、市内外から気軽に立ち寄れる賑わいのある観光交流施設の創造を目指しているとの事である。災害時には倉庫147㎡、多目的テント2棟200㎡、デイキャンプ場3200㎡、(復旧ボランティア、自衛隊の野営地)等、被災地の災害復旧に当たる方たちの基地となる施設が完備されている。建設年度は平成24年～25年の入場者数は94万6796人で収支決算は赤字だが、来年度は黒字になる見通しとのことである。



研修を終えて

川場田園プラザ 道の駅ランキングでも上位に位置し、トップクラスの道の駅である。6つの工房があるが、それぞれ新たな商品を開発し、村の特産品として販売され、農産物の消費拡大や販売促進が図られている。駅長の社員教育が徹底されており対応も良かった。また、査定で能力のある職員には賞与で還元してやるを引き出している点も参考になった。

あの質問

どうなったの...?



☆ これまで議員が取りあげた質問等がどうなったか追跡しました ☆

浪漫文化街並みづくりの進捗状況は？

答弁

市の四季折々の自然を満喫した中での地域の活性化を図る事業の展開

質問

今後の展開、展望は

(平成25年第3回定例会)

答弁

山方地域旧道の商店街、美和地域高部地区、御前山地域長倉地区の現地調査結果を踏まえ、その特徴を生かしていきたい

質問

検討委員に着地点まで出してもらったのか

(平成23年第4回定例会)

答弁

美しい街並みは住む人みんなのかけがえのない財産。その地域ならではの個性や魅力を再生、あわせて生活環境の整備を進めるための研究

質問

浪漫街並みづくり検討委員会の研究内容は

(平成22年第1回定例会)

結果

検討結果

地元の人が地域の良さを再確認し、外部の人へ地域のPRを行うため、地域住民が中心となる団体と連携してイベントを実施する。

- ・「森と地域の調和を考える会」との事業連携
→高部宿を中心としてソフト事業を連携して実施した。
- ・山方地域の子ども会との事業連携
→山方宿子ども会写真展を実施した。



高部宿の街並み

きっかけは

伝統的な建物等が残る街並みの保存によって、地域ならではの個性や魅力を再生しては

報 告 研 修

茨城県市議会議長会議員研修会

期 日：平成26年10月30日(木)～31日(金)

場 所：ダイヤモンドホール（筑西市）

演 題：「人づくりとは

～中小企業の経営改善支援を通して～

講 師：中小企業診断士 江田 彰 氏

出席者：淀川茂樹・岡崎榮一・武石寿長・田沢祐男・大貫道夫

市町村議会議員セミナー

期 日：平成26年11月6日(木)～7日(金)

場 所：市町村職員中央研修所（千葉市）

演 題：「災害に強い地域づくり」ほか

講 師：東京大学生産技術研究科
都市基盤安全工学国際研究センター
准教授 加藤孝明 氏 ほか

出席者：金子 卓・川上 博・小森敬太郎
坂本繁輝・岡崎欣也

議員学習会

期 日：平成27年1月23日(金)

場 所：市役所 議会会議室

演 題：「予算について」

説明員：市総務部次長兼財政課長



議会広報の充実をめざして 広報広聴常任委員会視察研修



研修では、レイアウトの方法やインパクトのある見出しの工夫などを編集担当者から直接教えていただくことができました。

研修での成果にご期待ください。

◎委員長 ○副委員長

◎小森 敏雄 ○大貫 道夫 高村 和郎
田沢 祐男 小森敬太郎 小原 明彦
黒部 博英

平成27年1月14日(水)、「広報紙の編集について」を研修するため、印刷会社を視察しました。





“花”で地域を明るく!!

おがわ花の会
代表 小瀬 梅子



「おがわ花の会」(会員30名)は、さまざまな場所で“花”による地域活動を行っており、東富町交番花壇もその一つです。

夏はサルビア、冬はハボタン・パンジーと年間を通して花を絶やすことなく、皆様に喜んでいただけるよう会員一同頑張っています。



第1回定例会会期日程 (予定)

月日	曜	会 議	事 項
2月26日	木	本会議	開会、議案説明
27日	金	休会	議案調査
3月 2日	月	休会	議案調査
3日	火	本会議	議案質疑
4日	水	常任委員会	
5日	木	常任委員会	
6日	金	常任委員会	
9日	月	本会議	補正予算(委員会審査報告、討論、採決)
10日	火	予算審査特別委員会	
11日	水	休会	
12日	木	予算審査特別委員会	
13日	金	予算審査特別委員会	
16日	月	予算審査特別委員会	
17日	火	本会議	一般質問
18日	水	本会議	一般質問
19日	木	休会	議案調査
20日	金	本会議	委員会審査報告、討論、採決、閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

発行責任者 常陸大宮市議会議長
編集 広報広聴常任委員会
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
TEL 0295-52-1111(代) 内線413
0295-53-0393(直)
FAX 0295-52-2186
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

議会を傍聴してみませんか?

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付(4階議会事務局)において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴ロビーのモニターでご覧いただけます。

(第3回定例会の傍聴者は43人でした。)



マスコットキャラクター
ひたまる

お詫びと訂正

議会広報第40号6ページ「建設・産業」に一部誤りがありました。お詫びして訂正します。

誤 神奉寺 正 神奉地

編集後記

余寒お見舞い申し上げます。晴れやかな常陸大宮市市制施行合併十周年を遂げた昨年を振り返りますと、各地での甚大なる自然災害、本市においても台風による水害、又、解散総選挙と。激動の一年であったかと思えます。これら一つ一つを乗り越えながら、幾多の合併十周年関連の行事を皆様の協力のもとに実施がされましたことに心より感謝いたします。

そして戦後七十年になる本年、心新たに平和で温かな活力あふれる本市になるよう努めていきます。

委員 小原 明彦